

「ギャラリー稲童便り」 No.2

寒中お見舞い申し上げます

里山の静かな景色に包まれた、ここ稲童の地に二度目の冬を迎えました。庭に面した上迫池には鴨やカイツブリなどの水鳥が飛来し、樹々にはメジロやジョウビタキが囀ります。生命、人、自然、文明…様々な問題を投げかけられた昨年でしたが、向かう一年に穏やかな希望の日々が続くことを願わずにはられません。



昨年秋からの常設展は「東日本の復興に祈りを込めて」として、画家原田脩のたどったみちのくの旅、彼が愛した東北の堂塔や滝の画を展示しています。原田が度々訪れた福島県の「白水阿弥陀堂」、「羽黒山五重塔」、「最上川白糸の滝」など深く静かな画をどうぞゆっくりと味わってください。さて、今年度後半期のご報告をいたします。

《講演会&観月会》2011年9月10日



作家、書誌学者の林望先生をお迎えして、「日本人は月をどう眺めてきたか」という演題で講演していただきました。幅広い古典の知識に基づいて、日本の自然と月、人の心と月、それらが文学にどのように表されてきたか、時にユーモアを交えながらのお話に学生時代にかえったような気持ちで聴き入りました。

講演の前後には著書へのサインもしていただきました。熱心なファンは大喜びで沢山の本を抱えて帰りました。終了後は恒例の観月会。中秋十三夜の月を待ちながら庭に出て、男衆の手になる芋煮鍋、石焼きピザ、月見団子などのおもてなしに舌鼓を打ちました。

表千家須田宗美さん席主の茶会と斎藤三郎宗匠の句会にも多勢が参加しました。初めての句作りで見事天賞を手にした方、宗匠の評を聞きながら、面白さに目覚めた方、うーんと、句ならぬ頭をひねった方など、各様の楽しみ方でした。林望先生にも選に加わっていただきました。

この講演会、観月会の写真はホームページに沢山アップされています。また、林望先生のホームページにも「稲童の月見」として掲載されています。林望先生はギャラリーを大変気に入られて今年秋にもまたおいで下さる予定です。

《庭園と駐車場整備》2011年10月8・9・10日

京都から会員の浅田庭師に来ていただき、大きな整備工事が行われました。大分県のさるお屋敷が取り壊されるにあたり、槇、百日紅、手水鉢、筒井筒など、立派な樹木や石組みをいただいたのです。前庭など見違えるように重厚な雰囲気になりました。また、裏の林を切り開いて広い駐車場



を作りました。行事の度に頭を悩ませていた駐車場問題も解決しました。この連休中の作業には延べ 40 名の方が集まって汗を流してくれました。本当にお疲れ様、ありがとうございました！



《第 4 期常設展》2011 年 10 月 29 日～2012 年 3 月末



先に述べましたように、現在「東日本の復興に祈りを込めて」と題して東北の堂塔や滝の画を展示しています。中でも福島県の白水阿弥陀堂と山形県の羽黒山五重塔は原田が館主植田と共に繰り返し訪れ、思いを深めていった地です。

《今後の予定》

【瀧月の会&チャリティーコンサート】3月24日(土)午後2時～

原田脩の命日に因んで、瀧月のこの時期に催しています。今年は故人の七回忌に当たりますので、友人の僧侶久保山師が読経とお話をして下さいます。なお、東日本大震災被災者救援のためのチャリティーコンサートも併せて開きます。プロデビュー間近い若い音楽家のヴァイオリン演奏と、昨年も澄んだ音色を聴かせてくれたフレンズのオカリナ演奏を企画しています。収益は昨年同様「東日本大震災子ども未来基金」を通じて、震災で親を亡くした子ども達へ奨学金として贈られます。息の長い支援を続けるべく、皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

	瀧月の会
開催日：平成24年3月24日(土)	
<p>ギャラリーが開設して2回目の「瀧月の会」になります。この日は生前、月・蓮・人を愛して逝った原田脩の七回忌にあたり、午前中に読経とお話を済ませた後に、ギャラリーで以下の催しを予定しています。</p>	
読経・読経	午後2時から
<p>読経3回で原田脩が生前のスタッフ「アキラ」で務められた寺院の一人、東京の宗門別当寺、皇徳寺の久保山師様による読経・法話を執り行います。</p>	
休憩	3時から
チャリティーコンサート	3時30分から
【ヴァイオリン演奏】	
演 奏 者：	小林結子さん
演 名：	1. S. バロク 「独奏曲でヴァイオリンの曲の「ルチエラ」第1番」 2. イザイ 「独奏曲ヴァイオリンソナタ第2番第1楽章」 3. ユーリ・マズネ 「タイスの鐘」第1番
【オカリナ演奏】	
演 奏 者：	フレンズ
演 名：	原田脩、公法と 他
期 間：	4時30分から
<p>手作りお菓で、美味しいお餅の作り置きを賞賛して下さい</p>	
<p>画の鑑賞と法話で故人を偲び、共に救済を願ふ。「東日本大震災子ども未来基金」に支援できるように一人でも多くの協賛の御縁のご提供をお願いしております。</p>	
<p>原田脩記念ギャラリー稲童 お問い合わせ：1,000円 一 般：1,200円 中学生以下：無料</p>	
<p>〒824-0022 行徳市大字稲童3202番 Tel/Fax: 0930-24-5611 HP: http://www.gallery-inadou.jp/</p>	

【第 5 期常設展】4 月～9 月

【協会会総会】6 月予定

【第 2 回ギャラリーレクチャー 林望先生講演会】9 月 29 日(土)

昨年に続いて林望先生をお迎えします。自由闊達な講話にご期待ください。

《 アネックスの建設について》

懸案となっているアネックスの建設については、会員の皆様の意見や要望をお聞きしながら案を練っています。ワークショップを開いたり、会員相互の親睦の場として、またギャラリー内外の整備のための作業場にも使えるようにしていきたいと思っています。建設は基本的には、自分達の手作業で行う予定です。多くの方のご参集、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

今後も原田脩の常設展を軸に、企画展や講演会、音楽会、能などの文化行事を計画して参りたいと思います。会員の多くの方に 2 年次も継続していただきました。皆様の熱いご支援に心から感謝いたしますとともに、皆様がこの地を訪れて、共に清新な気分を楽しんでいただけるよう努力していく所存です。

本年も 原田脩記念ギャラリー稲童をどうぞよろしくお願い致します。

ギャラリー稲童、館主 植田義浩 & スタッフ一同